新方式パソコン連動タップ取扱説明書

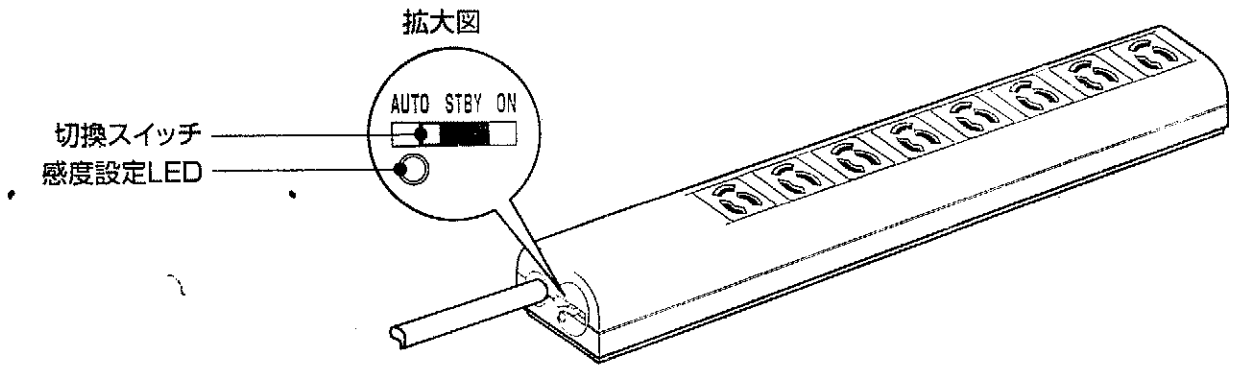
この度はパソコン連動タップをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

ご使用になられるデスクトップパソコンに最適な感度で設定できるパソコン連動タップです。
パソコンを替えてタップの連動動作に不具合が発生しても、感度設定を行なうことにより使用することができます。

必ず感度設定を行なってからご使用下さい。

●本タップの性能を十分に発揮させ効果的にご利用いただくため、ご使用前には、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
●本説明書をお読みになった後は、いつでも必要なときにご覧になれるように保管しておいて下さい。

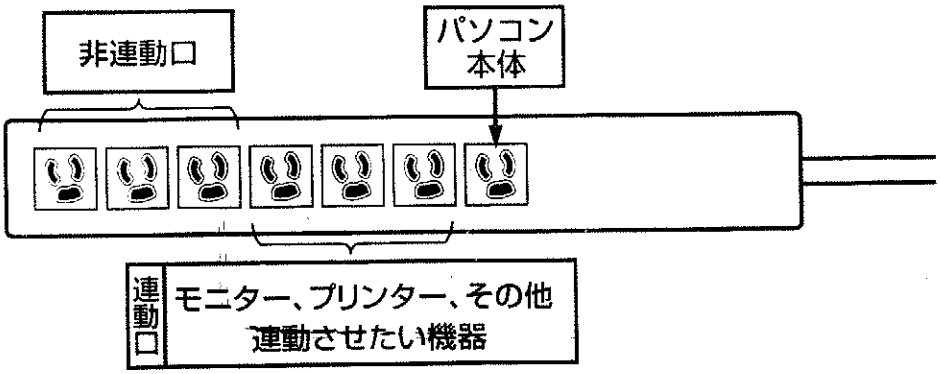
1.各部の名称



2.ご使用になる前に

(1) 本タップはデスクトップパソコン専用です。ノートパソコンには使用できません。
(2) 本タップのパソコン口にパソコン以外を接続しないで下さい。タップが異常発熱し発火する恐れがあります。
(3) パソコン口には複数台のパソコンを接続しないで下さい。
(4) 消費電力が500Wを超えるパソコンには使用できません。
(5) 合計1500W以下でご使用下さい。
(6) 外付ハードディスク等のSCSI機器は連動口には接続しないで下さい。連動口はパソコン本体よりも若干遅れて起動するため、パソコンが認識しない場合があります。
(7) 常時通電が必要な機器は連動口に接続しないで下さい。
(8) 電源オフ時の消費電流が900mA以上のパソコン、または動作時の消費電流が100mA以下のパソコンには使用できません。
(9) 電源オフ時と動作時の消費電流の差が100mA以下のパソコンには使用できません。
(10) 上記条件を満たしている機器でも正常に連動しない場合があります。すべての機器の動作を保証するものではありません。
(11) 必ず感度設定を行なって下さい。

3.接続例



4．感度設定（必ず実施して下さい）

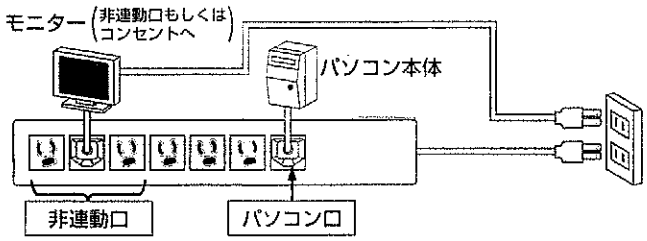
※感度設定はモニターでパソコンの動作を確認しながら行なう必要があります。

感度設定が終了するまでは、連動口は正常に連動動作しないため、<u>モニターのプラグは、常時通電しているコンセントに接続して下さい。</u>（モニターの電源がパソコン本体から供給されている場合や、モニター一体型のパソコンの場合は、そのままの状態で感度設定を行なって下さい）

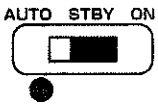
モニター以外の周辺機器は感度設定が終了するまで接続しないで下さい。

（1）感度設定の準備

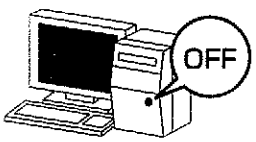
①本タップのプラグをコンセントに接続して下さい。また、パソコン本体のプラグを本タップのパソコン口に接続して下さい。



②切換スイッチが「AUTO」の位置にあることを確認して下さい。

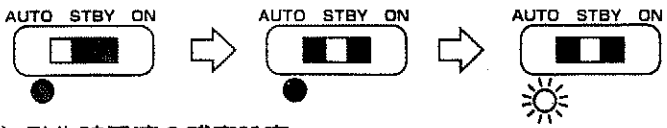


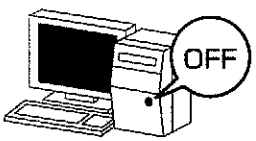
（パソコンの状態）



（2）電源オフ時電流の感度設定

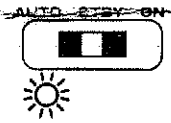
パソコンの電源オフ時に切換スイッチを「STBY」の位置に切換え、若干遅れて感度設定LEDが点灯することを確認して下さい。

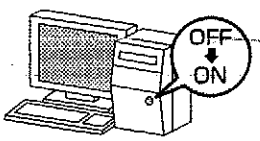




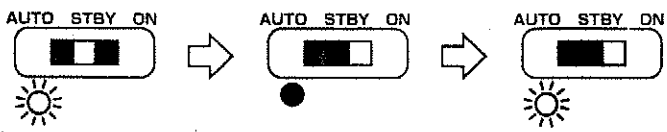
（3）動作時電流の感度設定

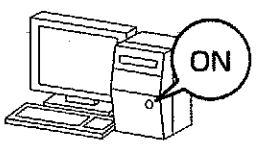
①切換スイッチは「STBY」位置のままでパソコンを起動し、デスクトップ画面の状態になってから、なおかつハードディスクにアクセスしなくなるまでお待ち下さい。





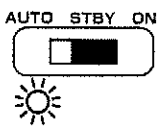
②切換スイッチを「ON」の位置に切換え、感度設定LEDが点灯することを確認して下さい。感度設定LEDは一瞬消灯したのちに点灯します。

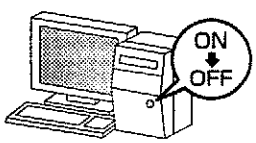




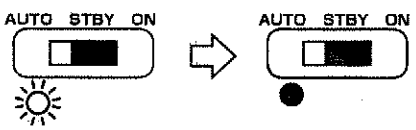
（4）感度設定の終了

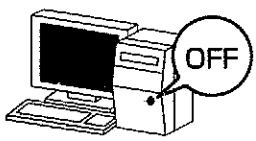
①切換スイッチを「AUTO」の位置に戻し、感度設定LEDが点灯することを確認してからパソコンを終了させて下さい。





② パソコンが終了した時に、感度設定LEDが消灯することを確認して下さい。





（5）接続

モニターのプラグを本タップの連動口に接続して下さい。（モニターの電源がパソコン本体から供給されている場合や、モニター一体型のパソコンの場合は、そのままの状態で使用して下さい）

その他の周辺機器を3．の接続例に従い接続して下さい。

※感度設定終了後の感度設定LEDは連動表示LEDとして機能いたします。（連動口が連動している時は点灯、連動していない時には消灯）

5．使用上の注意点

（1）感度設定時以外の通常使用時は切換スイッチを「AUTO」の位置で使用して下さい。

（2）感度設定時以外は切換スイッチを動かさないで下さい。万一スイッチを切換えてしまった場合には、それまで設定していた内容が変化し、正常な連動動作ができなくなります。その場合には4.の手順で再度感度設定を行なって下さい。